



『道南小だより』

9月行事予定表

日	曜	主要行事
1	月	【特別校時】 二計測5年 校内作品展
2	火	給食開始 二計測 4年 校内作品展 一斉下校訓練
3	水	避難訓練【洪水】 二計測 3年
4	木	読書タイム 二計測 2年 交通安全教室4年 林間学舎前検診5年 放課後げんき広場
5	金	二計測 1年 委員会活動
6	土	学校徴収諸費の引き落とし日は、9月8日(月)、18日(木)になります。
7	日	
8	月	
9	火	児童朝会 脊柱側弯症検診5年
10	水	尿検査1次
11	木	読書タイム 尿検査1次 色覚検査 1年 げんき広場
12	金	クラブ活動
13	土	【特別校時】 土曜参観 引き渡し訓練
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	浄水場出前授業4年
17	水	5年林間学舎(1日目)
18	木	読書タイム 5年林間学舎(2日目) 放課後げんき広場
19	金	土曜参観代休
20	土	
21	日	
22	月	運動会練習開始
23	火	秋分の日
24	水	
25	木	読書タイム 放課後げんき広場
26	金	運動会係活動
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	運動会全体練習1回目
備考		【10月の主な行事】 ※あくまでも予定ですので、変更になる場合もあります。 8日(水)尿検査2次 17日(金)午後運動会準備 19日(日)運動会(20日(月)代休) 22日(水)4時間授業 23日(木)運動会予備日 4時間授業(給食なし) 29日(水)6年観劇 30日(木)尿検査2次 31日(金)3,4年校外学習

チャレンジの2学期 スタート!

道明寺南小学校校長 重尾 隆之

長かった夏休みが終わり、子どもたちが元気に登校してきました。夏休みの間に、普段なかなか経験できないことに挑戦したこと、心に残った大切な思い出などを、学級で久しぶりに会う先生や友達と、楽しく話をしてくれたのではないかと思います。

今年の夏も昨年同様、体温を超える厳しい暑さによる熱中症や、大雨による災害、ロシア・カムチャツカ半島沖地震による津波警報の発令など、自然災害の報道が多く聞かれました。幸い本校では特に大きな事故の連絡はありませんでしたが、「災害に対する普段からの備えの重要性」をより強く考えさせられる夏となりました。

9月13日(土)には参観終了後に、大きな地震(震度5弱以上)の発生を想定した児童の引き渡し訓練を行う予定です。今年度

は、教室での引き渡しを予定しております。狭い空間での移動となりますが、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

また、11月29日(土)道南っ子まつりの終了後、午後から5・6年生の児童を対象に、地域の方々と協力して、道明寺南小学校区の地区での、市、消防も参加しての防災訓練を行う予定をしております。子どもたちが、この防災訓練の学習を通して、地域防災の重要性と地域で協力することの大切さを学び、将来的に地域で活躍(共助)のできる、子どもたちに成長していてもらいたいと考えております。

2学期は、運動会をはじめ、林間学舎、修学旅行、校外学習など様々な行事や取組みを予定しています。子どもたちが、それぞれの活動に対して、主体的に目標を持って取り組み、自分の内面を成長させたり、取組みの中で仲間と心を通わせたりしながら、誰もが安心して活動できる集団を作り、大きく成長していてもらいたいと思います。

保護者の方々や地域の方々に、子どもたちが生き活きと学習する姿を見ていただくことで、子どもたちの成長を共に喜び合うことができればと思います。

今後とも本校の教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

.....

やさしい言葉があふれる学校をめざして

～ふわふわ言葉の取り組み～ 人権教育部

本校では昨年度に引き続き、**「ふわふわ言葉」**の取り組みを進めています。

「ふわふわ言葉」とは、人の心をあたたかくするやさしい言葉のこと。「ありがとう」「すごいね」「だいじょうぶ」「いっしょにやろう」など、聞いた人がうれしくなる言葉を、日常の中で意識して使うことをめざしています。

今年度も、代表委員会をはじめとする各委員会が中心となり、子どもたち自身が主体的に活動を進めています。

「どうすれば校内にふわふわ言葉が増えるか?」を話し合い、各委員会でアイデアを出し合いながら、啓発活動や声かけ運動などを行ってきました。

また、**毎週火曜日は「ふわふわ言葉デー」**として、特に意識して過ごす日としています。朝の会での声かけ、廊下でのあいさつ、友だちとの関わりの中で、やさしい言葉を意識することで、学校全体があたたかい雰囲気になっていくように活動を進めています。

そこで、この取り組みをさらに意義あるものにするために、お家の方にも是非家庭で実践していただきたいと思っています。

この取り組みをするにあたって、我々教員も大事にしていることは、腹が立つ気持ちやイライラする気持ちは否定しないということです。どんな感情もとても大事な気持ちの一つで、その人のエネルギーとなるものなので、そこは大事にしつつも正しく表現できるように指導をしています。

子どもたちは語彙力がまだまだ乏しく、表現の仕方がわからないため、つい暴言につながってしまっていますが、気持ちを抑えたり、言葉を我慢したりするのではなく、正しい言葉や気持ちの表現の仕方を根気よく具体的に伝えていくことを意識していきたいと思っています。

家庭でも我々教員と同じ気持ちで子どもたちに声掛けしていただけるととてもありがたいです。“ふわふわ言葉”があふれる学校をめざして、共に取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

★本校ホームページをご覧ください!

SKYMENUの電子連絡板の情報と共に、本校HPも定期的にご確認ください。【コチラのQRコードから...】⇒

